



CLI および GUI による GSS ネットワークの管理

Global Site Selector (GSS) には CLI (コマンドライン インターフェイス) があり、プライマリ GSSM には、GSS デバイスの設定に使用できる CLI と GUI (グラフィカル ユーザ インターフェイス) の両方があります。この章では、GSS ネットワークに含まれる各 GSS デバイスの CLI を使用する、プライマリ GSSM の CLI を使用する、またはプライマリ GSSM の GUI を使用する状況について説明します。下記についても簡単に説明します。

- 各 GSS デバイスの CLI を使用してネットワークの設定作業を実行する
- プライマリ GSSM の GUI を使用してネットワークの設定作業を実行する
- プライマリ GSSM の CLI または GUI を使用して、グローバル サーバロード バランシング (GSLB) の設定およびモニタリング作業を実行する

この章の内容は、次のとおりです。

- [CLI および GUI によるネットワーク管理の概要](#)
- [CLI および GUI を使用する作業の概要](#)

CLI および GUI によるネットワーク管理の概要

GSS ネットワーク内の GSS は協調して分散および冗長 GSLB DNS サービスを提供します。GSLB DNS サービスを作成するには、最初に個々のデバイスの基本設定を行い、次にプライマリ GSSM にアクセスして、中央集中型の共有 GSLB 設定を管理します。

GSS ネットワークで最初に設定および作成する GSS は、プライマリ GSSM です。プライマリ GSSM の基本設定後、スタンバイ GSSM を含めて他の GSS デバイスを追加することも、またはそのまま続けて GSLB を設定することもできます。GSS ネットワーク内のすべての GSS デバイス間で、プライマリ GSSM の管理下にある同じ GSLB 設定が共有されます。あとから GSS ネットワークに GSS を追加すると、その GSS デバイスに現在の GSLB 設定が自動的に与えられます。

最初のデバイス設定など、GSS ネットワーク管理作業によっては、各 GSS デバイスの CLI を使用して、個別に GSS を設定する必要があります。GSS ネットワークで GSS デバイスをアクティブにするなど、その他の作業では、プライマリ GSSM の GUI を使用して、GSS ネットワーク内のすべての GSS デバイスをグローバルに設定する必要があります。

グローバル サーバ ロードバランシングの設定およびモニタリング作業を実行するには、通常、プライマリ GSSM の CLI を使用するか、または GUI を使用するかを選択できます。プライマリ GSSM の CLI または GUI のどちらでも実行できる作業の場合、どの状況で CLI を使用するのか、または GUI を使用するのかは、個人または組織の選択の問題です。さらに、ある方式で GSLB 設定を作成し、別の方式でその設定を変更することもできます。

プライマリ GSSM の GUI および CLI から、GSLB のあらゆる設定作業およびモニタリング作業を実行できるわけではありません。いくつか例を示します。

- プライマリ GSSM の CLI によるスティッキ グループおよびプロキシミティ グループの設定
- プライマリ GSSM の GUI による DNS ビューフィルタの作成
- 各 GSS デバイスの CLI によるスティッキ データベースおよびプロキシミティ データベースの管理
- 各 GSS デバイスの CLI による DDoS (分散型サービス拒絶) 検出および緩和の設定

設定の概要、実行できる GSLB の設定およびモニタリング作業、各作業に使用できるユーザ インターフェイス (GUI または CLI) については、「[CLI および GUI を使用する作業の概要](#)」を参照してください。

CLI および GUI を使用する作業の概要

表 1-1 に、必要な各種設定作業の概要を示します。この表には、設定作業、作業を実行するために使用する GSS デバイス、および各作業に使用する方式 (GUI または CLI) を示します。さらに、GSS マニュアルセットのどのマニュアルに手順が記載されているかも示します。

表 1-1 CLI または GUI を使用して実行する設定作業

作業				関連資料	
	GSS およびスタンバイ GSSM の CLI	プライマリ GSSM CLI	プライマリ GSSM GUI	『Cisco Global Site Selector クイック スタート ガイド』の章	『Cisco Global Site Selector Administration Guide』
セットアップ スクリプトを使用して新しい GSS を自動的に設定	可能	可能	—	第 2 章「CLI セットアップ スクリプトによる GSS の設定」	—
リモート アクセスをイネーブル	可能	可能	—	第 3 章「GSS CLI のアクセス方法」	—
個々の CLI setup コマンドを使用して GSS を手動設定	可能	可能	—	第 4 章「CLI から GSS を設定する方法」	—
新しい GSS またはスタンバイ GSSM を設定してプライマリ GSSM に登録	可能	可能	—	第 4 章「CLI から GSS を設定する方法」	—

■ CLI および GUI を使用する作業の概要

表 1-1 CLI または GUI を使用して実行する設定作業（続き）

作業				関連資料	
	GSS および スタンバイ GSSM の CLI	プライマリ GSSM CLI	プライマリ GSSM GUI	『Cisco Global Site Selector クイックスタート ガイド』の章	『Cisco Global Site Selector Administration Guide』
新しい GSS またはスタンバイ GSSM をプライマリ GSSM の GUI からアクティブに	—	—	可能	第 5 章「GUI から GSS デバイスをアクティブにする方法」	—
新しい GSS またはスタンバイ GSSM をプライマリ GSSM の CLI からアクティブに	—	—	可能	第 6 章「CLI から GSS デバイスをアクティブにする方法」	—
GSS ネットワークから GSS デバイスを削除	—	—	可能	—	可能
GSS ネットワークにおけるプライマリ GSSM の役割変更	可能 (スタンバイ GSSM のみ)	可能	—	—	可能
GSS デバイスの起動、停止、リロード、またはシャットダウン	可能	可能	—	—	可能
GSS ソフトウェア ライセンスのインストール	可能	可能	—	—	可能
GSS ファイルの管理	可能	可能	—	—	可能
CLI ユーザ アカウントの作成および管理	可能	可能	—	—	可能
プライマリ GSSM GUI ユーザ アカウントの作成および管理（ユーザの役割を含む）	—	—	可能	—	可能
ユーザ ビューの作成	—	—	可能	—	可能

表 1-1 CLI または GUI を使用して実行する設定作業（続き）

作業				関連資料	
	GSS および スタンバイ GSSM の CLI	プライマリ GSSM CLI	プライマリ GSSM GUI	『Cisco Global Site Selector クイックスタート ガイド』の章	『Cisco Global Site Selector Administration Guide』
TACACS+ サーバによる ユーザアカウントの管理	可能	可能	—	—	可能
アクセス リストの設定およ び GSS トラフィックのフィ ルタリング	可能	可能	—	—	可能
SNMP の設定	可能	可能	—	—	可能
デバイス ロギングの設定	可能	可能	—	—	可能
system.log ファイル内の集中 システム ログの表示	—	—	可能	—	可能
プライマリ GSSM のバック アップ	—	可能	—	—	可能
GSS ソフトウェアのアップ グレードまたはダウング レードの実行	可能	可能	—	—	可能

■ CLI および GUI を使用する作業の概要

表 1-2 に、GSLB の各種設定作業およびモニタリング作業の概要を示します。この表には、GSLB の設定作業、作業を実行するために使用する GSS デバイス、および各作業に使用する方式（GUI または CLI）を示します。さらに、GSS マニュアルセットのどのマニュアルに GSLB 関連の手順が記載されているかも示します。

表 1-2 CLI または GUI を使用して実行する GSLB の設定作業

作業	GSS および スタンバイ GSSM の CLI	プライマリ GSSM CLI	プライマリ GSSM GUI	関連資料	
				『Cisco Global Site Selector CLI-Based Global Server Load-Balancing Configuration Guide』	『Cisco Global Site Selector GUI-Based Global Server Load-Balancing Configuration Guide』
テキスト形式での GSLB コンフィギュレーションのエクスポートおよびインポート	—	可能	—	可能	—
ロケーション、リージョン、およびオーナーの設定	—	可能	可能	可能	可能
送信元アドレス リストの設定	—	可能	可能	可能	可能
ドメイン リストの設定	—	可能	可能	可能	可能
キープアライブの設定	—	可能	可能	可能	可能
応答および応答グループの設定	—	可能	可能	可能	可能
DNS 規則の作成	—	可能	可能	可能	可能
DNS 規則の保留およびリアクティベーション	—	—	可能	—	可能
DNS Rule ウィザードによる DNS 規則の作成	—	—	可能	—	可能
DNS 規則フィルタの設定および使用	—	—	可能	—	可能
DNS ステッキの設定	—	可能	可能	可能	可能

表 1-2 CLI または GUI を使用して実行する GSLB の設定作業（続き）

作業				関連資料	
	GSS および スタンバイ GSSM の CLI	プライマリ GSSM CLI	プライマリ GSSM GUI	『Cisco Global Site Selector CLI-Based Global Server Load-Balancing Configuration Guide』	『Cisco Global Site Selector GUI-Based Global Server Load-Balancing Configuration Guide』
スティッキ グループの作成	—	可能	—	可能	可能
スティッキ データベース管理の 実行	可能	可能	—	可能	可能
ネットワーク プロキシミ ティ（ゾーンを含む）の設定	—	可能	可能	可能	可能
プロキシミティ グループの 作成	—	可能	—	可能	可能
プロキシミティ データベー ス エントリの追加	可能	可能	—	可能	可能
プロキシミティ データベー ス管理の実行	可能	可能	—	可能	可能
DDoS 検出および緩和の設定	可能	可能	—	可能	—
個々の GSS デバイスのス テータス モニタリング	可能	可能	可能	可能	可能
GSS ネットワークのモニタ リング	—	—	可能	可能	可能
GSSM データのエクスポー トまたはプリント	—	—	可能	—	可能

■ CLI および GUI を使用する作業の概要